

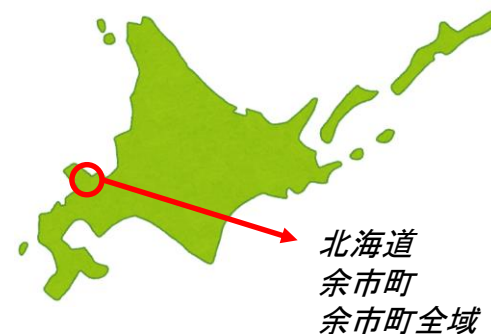
取組の概要

取組の概要 : 品質の向上と安定化によるブランド化と付加価値の向上
 計画作成主体 : 余市町農業再生協議会
 対象品目 : りんご (産地面積:46.1ha)
 主な取組主体 : 余市町農業協同組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業 (機械リース)
 状況 (選別装置 1台他)

ポイント

高性能高品位選別システムを導入し、内部品質による選別や糖度測定を行い、高品質で安定的な出荷を行い、市場評価を得るとともに余市産りんご (つがる、昂林、ふじ、王林) のブランド化と販売額の10%以上の増加を実現。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積 : 46.1ha
 出荷数量 : 512t
 販売額 : 204,182円/10a

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 46.1ha
 出荷数量 : 512t
 販売額 : 225,277円/10a



推進体制

地域の関係者 (余市町、余市町農業協同組合、農業関係者等) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 余市町りんご生産出荷組合が中心となり、関係機関と連携しながら栽培管理講習会や試食会を実施し、品質の均一化や付加価値の向上を図る。

〈道・市町村単独事業〉

- 町単独事業による助成 (300万円)
 ※設置・工事費への上乗せ負担

事業効果

- 従前では対応していない内部品質による選別や糖度測定を行い、品質の向上と安定的出荷により市場評価を得る。
- ギフト用等級の確立により、余市産のブランド化と販売額の向上を図り、産地強化を実現。

～りんごの販売額の増加～
 (つがる、昂林、ふじ、王林)

